

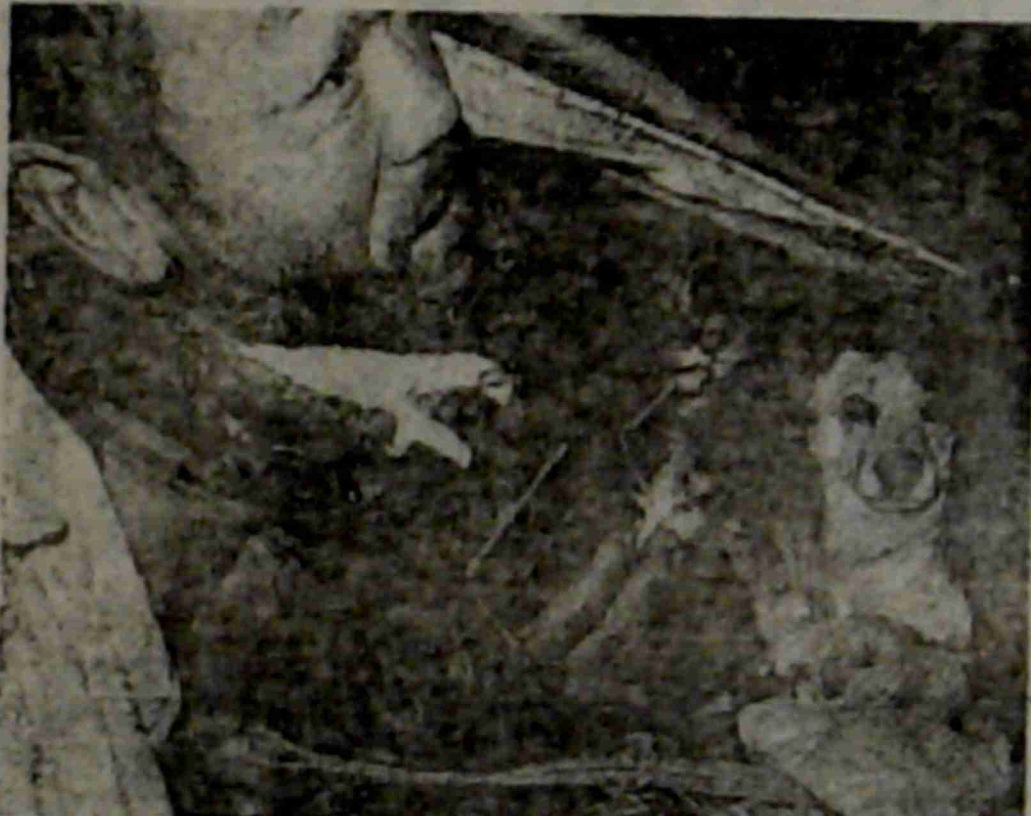
野次馬最前線



暴力中学生「わいけど施設入りはぐめんだ！ 横浜自由人たちの弱者と反骨のはざ間」

「えつ、なんでオレを連れて行くんだよ。この荷物を置きつ放しにしてさ……人間はみんな平等じゃねえのかこの世の中では、オイ」と、ボサボサあごひげの通称クマさんが、「横浜市」の腕章のメ

ンバーにかみついていた。二月二十四日夜十時、気温三・二度、北風が、いましがたまでクマさんが寝込んでいた伊勢通通りそばのビル入り口の一角を吹き抜けた。中学生らによる浮浪者連続殺傷事件で、同市民生局が二年ぶりに「浮浪者巡回相談」を行うことになった。浮浪者などを慮いたうえで、いったん福祉施設に収容し、就寝などの世話をするもので、二十四日がその初日だった。



犬こそわが家族

同局職員の一入は、「声をかけるときは半身で、が鉄

助ですよ。素ノコを振りかざして俺たちを追いかけてきたケースも昔、ほんとにあつたんだから」と、声をひそめてしゃべる。

「なにしろ自由人なんだから」と、別の職員。「弱者の」と付け加えるか「反骨の」と付け足すかは別にして、ともかく自由人・救済にはスリリングな面もあるようだ。バス停前で火を焚いていたおじ

さんは、なぜか分からないが、テレビをしっかりと抱えていた。声をかけられるとうれしそうに紙袋をよらさげて施設行きのバスに乗ったおじさんもいた。「オレ、中学生に足蹴りされたよ。ひでえやつらだよ」

段ボール箱の中に、きれいに洗ったバジャマが入っていた。クマさんはれっきとした「反骨」の一人で、四十歳後半。段ボールのマットの上に毛布を敷き、ちゃんと掛け布団もある。まわりには、段ボール箱七、八個が積み上げられていた。それにボストンバッグ、靴三足、手押し車まで持っている。汚れに汚れたオーバーの襟元から着込んだ白ワイシャツ三枚がのぞいているが、その三枚は汚れていても新品だ。ときどき手押し車で段ボールを集めて、売っているのだ。小さな目をまんまるにして職員らをにらんで息つき、いまにもつ

かみかみらんばかりになった。ところが、やや離れて立っていた茶色の防寒服姿の人に、「クマ、何を興奮しているんだ。児童のところに行っているか」と一喝されると、肩を落とす。視線を伏せた。一喝の主は、クマさんが五年前に来たときからの様子を知っている刑事さんだった。ゆちゃめゆちゃに多い荷物まではとても面倒は見られないと職員

一行はクマさんを護めた。結局、三十七人に声をかけ、施設に連れていったのは十七人だった。写真の通称イヌおじさんも、施設入りしなかった一人だ。リヤカーの荷台を、まるで寝台車のベッドのような細長い小屋に改造して、暮らしている。天幕の毛布から子犬が顔を出して吠えた。親犬と子犬あわせて五匹と同居だ。「可愛いねえ、イヌは。施設にい

つたら一緒にいられないもんな」と、ラジオのイヤホンを耳にはさんだ。「オレ戦争にいったから、中学生情くない」そらだ。事情通にいわせると、「彼らは、市の輪廻で働いても、稼ぎはみんな仲間にたかられちゃう。だから働かないんだ」となる。自由人の世界も、なかなかやっこしいようだ。(前)

た。死後約二週間、善女の乱れや外傷がなく、同署は病死とみているが、死因を調べるため遺体を解剖する。前田さんは現場近くの従業員寮に住んでいた。先月二十九日の仕事納めや忘年会に出たあと同僚十数人と共にマイクロバスで現場まで戻り、別れたという。マイクロバスは同夜から十日朝まで現場に置いたままになっていた。

14/16 男性はねられ死ぬ 千日前通 十五日午前四時半ごろ、南区高津町八番丁の府道・千日前通で手押し車に腐品の段ボールを積んで車道中央付近を歩いていた。向井は車線変更しようとし

た。中年の男性が、大東市御供田三丁目、食糧店員向井文弘(三三)運転の乗用車にはねられ、前の骨を折って間もなく死んだ。向井は向井を乗車し過失致死と道交法違反の現行犯で逮捕した。向井は車線変更しようとし

て後ろの車にぶつかわれていたらしい。男の人は高知県生まれ、日曜の労働者川村福雄さん(三三)とわかった。従業員寮を焼く 西淀川で屋火事 五日午後一時半ごろ、西淀川区中島二丁目、松栄建設の従業員寮兼食堂の二階付近から出火、屋敷鉄骨二層建ての同建物のうち、二階の敷地面積約百平方

死後約2週間も マイクロバス内に 大正で建設会社運転手 十日午前七時十分ごろ、大正区三軒家西二丁目の民福川河川敷に止めてあった同区三軒家西三丁目、正建設会社所属のマイクロバス内で、同社運転手前田和男さん(三三)が死んでいるのが、仕事納め後マイクロスバスを戻りに来た従業員が見つけた大正区に届けられた。同署は従業員寮を焼く

作業員が変死 十一日午前零時四十五分ごろ、東淀川区東堀西の二三、市営東美タワウンド内で、ダンボールに横たわり毛布をかぶって男が死んでいるのを、パトロール中の警視庁員が見つけた。胸へたさき、口と鼻から血を出しており、右側頭部が陥没骨折していた。だれかに蹴られて死んだとみて、同署は過失致死容疑で捜査している。男は四十五歳、一・五八メートル、黒髪、紺色ズボン、労働者服。

新聞雑誌から

川区中島二丁目、松栄建設の従業員寮兼食堂の二階付近から出火、屋敷鉄骨二層建ての同建物のうち、二階の敷地面積約百平方

同署は従業員寮を焼く 西淀川で屋火事 五日午後一時半ごろ、西淀川区中島二丁目、松栄建設の従業員寮兼食堂の二階付近から出火、屋敷鉄骨二層建ての同建物のうち、二階の敷地面積約百平方

作業員が変死 十一日午前零時四十五分ごろ、東淀川区東堀西の二三、市営東美タワウンド内で、ダンボールに横たわり毛布をかぶって男が死んでいるのを、パトロール中の警視庁員が見つけた。胸へたさき、口と鼻から血を出しており、右側頭部が陥没骨折していた。だれかに蹴られて死んだとみて、同署は過失致死容疑で捜査している。男は四十五歳、一・五八メートル、黒髪、紺色ズボン、労働者服。